

順位	議席	氏名	質問の要旨	日程
1	13番	木佐貫 佳子	1. 安心して学び、働くことができる学校づくり ①養護教諭の働き方 ②すべての子どもの学びを支える体制 ③教育環境の整備 2. 安心して働くことができる環境づくり ①市としてのカスタマーハラスメント対策の推進 ②学校現場におけるカスタマーハラスメント対策の推進 3. 安心して暮らせる地域づくり～多文化共生の推進 ①相談センターでの相談内容 ②昨年度の取組 ③今後の計画	9月9日
2	11番	千木良 孝之	1. 防災について ①自主防災組織活動事業費補助金の現状 ②非常持ち出し用品・家具の固定グッズ等の利用状況 ③避難所、断水、停電などに係る対応 2. 利用しやすい公民館について ①休館日の利用 ②建替え計画 ③豊田公民館の駐車場整備 3. 元気づくりについて ①スポーツ振興（田尻ソフトボールグラウンドのネット整備） ②レジャー施設の誘致 ③移住・定住・U I J ターンの促進（奨学金返還支援状況） 4. ごみの削減状況について ①中津市の目標と現在の実績 ②ボイ捨ての無いまち	9月9日
3	16番	相良 卓紀	1. 令和8年熊本地震を踏まえた中津市の防災対策について ①地震発生における中津市の被害状況と情報収集 ②防災監視カメラを活用した情報提供 ③地震発生後の中津市の支援状況 ④現地での支援活動を踏まえた課題の検証 ⑤今回の地震を教訓とした中津市の防災対策の強化 2. 防災拠点としての消防署の役割について ①市民の生命・財産を守る防災拠点施設としての役割 ②消防署の建替えに向けた具体的な時期	9月9日
4	2番	奥村 一義	1. 山国町コンパクトシティ構想 ①公共施設の集約・複合化 ②医療のハイブリッド化 ③地域交通の再設計 ④子育て・高齢者支援 ⑤産業の選択と集中 ⑥行政コストの最小化 2. 多文化共生推進 ①コミュニケーション支援 ②生活支援 ③意識啓発と社会参画支援 ④N P O 法人や団体の声	9月9日

順位	議席	氏名	質問の要旨	日程
5	19番	相良 亜寿香	1. 中津南高耶馬溪校について ①全国公募にあたり、寮の必要性は ②寮建設した場合の費用対効果 ③建設した場合のランニングコスト ④今後の計画 ⑤耶馬溪校の存続による地域活性化の効果 2. 旧下毛の小中学校の在り方について ①現在の状況 ②今後の方向性 ③中津市の魅力ある小中学校	9月9日
6	23番	木ノ下 素信	1. 学校給食における地産地消と食育の推進について ①地場産物の活用状況 ②学校給食を通じた食育の推進 ③今後の拡充 2. ケアラー支援について ①現状認識 ②相談体制 ③民間連携	9月10日
7	20番	小住 利子	1. 法改正に伴う身寄りのない高齢者支援について ①現状の把握と課題は ②法改正による市としての認識は ③今後の体制整備（社会福祉協議会や民間事業者との連携） 2. 手話リンクについて ①手話リンクと遠隔手話通訳サービスの違いは ②情報の利用しやすさへの期待される効果は ③手話リンクの導入に向けた受け止めや今後の可能性は 3. ヘルスリテラシー向上の取組について ①「若い世代のヘルスリテラシー向上」の必要性への見解は ②「ヘルスリテラシー教育」推進に対する見解は ③行政連携で、モデル校から試行的取組への見解は	9月10日
8	3番	渚野 真己	1. 今後の学校プールの在り方 ①水泳授業の現状 ②老朽化と維持管理 ③教員の負担と課題 ④外部インストラクター導入の効果 ⑤今後の学校プールの更新と民間施設活用 2. 人口減少時代における中津市のまちづくり ①中津市が目指す「まちの将来像」 ②中心市街地の役割 ③中津市らしいまちづくり ④市街地と旧下毛をつなぐまちづくり ⑤行政主導から市民・民間主体のまちづくりへ	9月10日

順位	議席	氏名	質問の要旨	日程
9	6番	三上 英範	1. 水路の災害復旧事業は負担なしに ①農地等災害復旧事業における地方自治体の役割は ②平成24年以降災害を起因に用を廃した水路箇所 ③市長は水路の災害復旧負担なしの考えは 2. 山国町下水道の施設の持続化 ①現状と施設持続の課題 ②事業の拡大の可能性 ③スマートシュリンクの考え方は 3. 中山間地域の持続化と公教育の在り方 ①中山間地域直接支払制度第6期計画と今後の米・麦施策 ②地域持続化の課題の認識と対応策 ③中津南高耶馬溪校の寮建設 ④義務教育における農業・林業の社会的・経済的地位向上の取組を 4. 決算における不用額の発生と市民要望への対応について ①過去3年間の不用額と当初予算比	9月10日
10	14番	三重野 玉江	1. 中津市の里親制度の推進について ①中津市におけるニーズと里親委託の現状 ②課題とされるもの、課題に対する取組は ③市独自の里親制度の周知・普及啓発、登録促進は ④里親を支える制度の充実について 2. 自治会活動のDX推進 ①自治会運営や連絡業務の現状と課題 ②DXを進めるため市ができる支援は ③地域人材育成とモデル地区を設定した実証事業の導入の考えは	9月10日
11	21番	松葉 民雄	1. 森林Jークレジットについて ①Jークレジット創出の工程 ②民有林への展開 ③創出されたJークレジットの地域内活用 ④売却益の森林整備や防災・減災への還元 ⑤成果指標の設定 2. 相続放棄土地管理について ①現状 ②制度活用の実績と方針 ③財政負担 3. 過疎地域における森林の共有地について ①市内の共有林・相続未登記森林の現状把握 ②認可地縁団体制度および登記特例を活用した権利関係整理 ③市役所内連携と専門家・森林組合との相談・支援体制 ④森林環境譲与税の活用と流域治水・水源涵養の管理 4. 中津市における障害福祉サービスの持続可能な提供体制について ①深刻なヘルパー不足への対策 ②障害児通所給付費の適正化と学校・保育現場との連携 ③医療的ケア児者・強度行動障がい者への支援体制 ④地域生活支援拠点の機能強化と「親亡き後」の支援 ⑤障がい者の個別避難計画と地域防災体制の推進	9月11日

順位	議席	氏名	質問の要旨	日程
12	22番	山影 智一	1. 中山間地域の振興とコミュニティ ①周辺地域振興対策推進会議の現状、位置づけと役割、成果、課題 ②農村型地域運営組織（農村RMO）と地域福祉ネットワーク協議会との関係 ③地域デザインの構築と積極的な支援体制 ④介護保険事業の運用 ⑤移動手段の確保 2. 介護現場のカスハラの実態と対応 ①利用者、その家族と介護者との安全で適切な関係構築 3. 障害福祉事業者の運用と適正配置 ①利用者の利益を最優先した運用と配置 4. 地域未来戦略と日本成長戦略 ①現状認識と取組状況 ②地域産業クラスター計画と地場産業成長プランの推進 ③三光白木・諫山産業用地開発事業とまちづくり (1)事業概要と投資対効果、経過と今後の計画 (2)周辺整備、住宅、物流交通網 (3)セントラルシネマ三光の運営状況 5. 市民プールの跡地利用とまちづくり ①消費を生み、宿泊を伴い、市民も集う交流観光まちづくり 6. 金利のある世界の基金運用 ①自主財源を生む基金運用、現状認識と今後の取組	9月11日
13	24番	本田 哲也	1. やまくに源流地域の活性化 ①猿飛千壺峡周辺観光資源の整備状況 ②各施設の利用状況 ③猿飛千壺峡の現状と課題 ④活性化に向けた対策 2. 地域行政のあり方 ①自治会の役割 ②加入率、加入促進策 ③自治会の地域数、地区数 ④再編成の考えは ⑤自治会DX導入の考え 3. 中津干潟と「ひがた美人」の未来 ①令和7年シーズン「ひがた美人」の評価 ②令和8年シーズンの展開～未来像 ③自然共生サイト／ラムサール条約登録湿地へ 4. 多文化共生の推進 ①災害時の連絡体制 ②多文化共生都市会議への参加を	9月11日

順位	議席	氏名	質問の要旨	日程
14	4番	荒木 ひろ子	1. 一人一人の子どもを大事にする教育環境の整備 ①幼稚園、小中学校の教育の充実及び今後の対策と方針 2. 中津南高耶馬溪校の存続のための方針と対策 ①県教育委員会の考え、教育内容 ②市の方針と計画 ③市民と地域の合意・周知 3. 道路環境の整備 ①市道の安全対策 ②位置指定道路の安全対策と整備 4. 高齢者が安心して住めるまちづくり ①国民年金で利用できる高齢者施策の充実 5. 安心して子育てできるまちづくり ①こども医療費の一部負担をなくす ②未満児の保育料を無料に 6. 全ての人の人権を尊重するまちづくり ①同和問題の取組の成果と終結	9月11日